

日本エネルギー環境教育学会 2021年度「特別シンポジウム」開催概要

新しい学習指導要領を踏まえたときに、エネルギー環境教育が学校教育に資する一つの考え方として、システム思考などの教科横断的な見方・考え方の提案があると思います。今回は、システム思考法を中学校技術分野に取り入れた授業を研究されている熊本大学教育学部の田口浩継教授に、「システム思考を通して考えるカーボンニュートラルな社会を目指す新しい学校教育の挑戦」と題して講演いただきます。

また、カーボンニュートラルな社会を見据えて、国がエネルギー基本計画を示す中で、エネルギー産業界の取組みを知ることは、学校教育関係者にとって大切です。今回は、子ども達に馴染み深い電気や給湯などで主力の都市ガスと、地球温暖化では悪役ですが、予測困難な時代に必要な見方・考え方が潜んでいそうな世界が求める革新的クリーン・コール・テクノロジーに焦点をあてたいと思います。

子ども達に夢を語るためにも、学校教育に興味がある多くの方のご参加をお待ちしています。

◆日時 : 2022年3月5日(土) 13:30~17:10

◆会場 : オンライン(ZOOM会議)と科学未来館での対面の併用での開催

◆プログラム

1. 講演(13:30-14:30)

**「システム思考を通して考えるカーボンニュートラルな社会を目指す
新しい学校教育の挑戦」**

田口 浩継 氏 熊本大学教育学部教授・副学部長

2. パネルディスカッション(14:40-17:10)

「カーボンニュートラルの実現に向けた取組を考える」

*パネリストの講演(各30分)を受けディスカッションに展開

・コーディネーター

八田 章光 氏・高知工科大学システム工学群教授

・パネリストと講演テーマ

伊藤 友宣 氏・電気事業連合会「原子力や再エネの視点から」

中神 貴久 氏・日本ガス協会「LNG等の視点から」

中田 博之 氏・石炭フロンティア機構「石炭の高効率化や回収固定化の視点から」

田口 浩継 氏・熊本大学教育学部教授